令和８年度　都市緑化技術研修会　実施概要

都市樹木マネジメントをめぐる新たな課題と最先端技術

１．趣　旨

公益財団法人都市緑化機構では、都市緑化に関する情報交換と技術の普及を図るため、当機構の会員、公共団体等の都市緑化にかかわる技術者を対象として、都市のみどりを取り巻く課題や、多面的なみどりの機能の活用など、各界のご専門の先生方にご講義いただき、解決のヒントを探る機会として実施しております。

昨今、高度経済成長期に植栽され成熟期を迎えた都市樹木の大径化や老木化、気候変動などの環境変化に伴う深刻な病虫害の発生など、都市樹木の持続的・戦略的なマネジメントが重要な課題となっています。

本研修会では、昨年度に続き、都市樹木を取り巻く急激な環境変化や最先端技術の現場実装を掘り下げる続編として、従来の「樹形を保つ受動的な維持管理」から「都市緑地の価値を最大化する戦略的・創造的マネジメント」への転換や、3D/GIS データ、IoT、AI を活用した点検効率化、倒木リスクを定量評価する最新精密診断技術、さらに拡大する特定外来生物の防除戦略など、現場で活用できる「最新の考え方・先端技術・危機管理」を網羅し、これからの都市樹木管理の方向性を探ります。

２．日　時　令和９年１月 28 日（木）13:30～16:45（受付開始 13:00）
29 日（金）　9:00～16:00

3.開催方法　国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町 3-1）
センター棟４階 416 室（現地会場のみ、オンライン配信等はございません）

４．定　員　60 名 ※定員になり次第受付を終了します。

5.プログラム　別紙１をご参照ください。※都合によりプログラム内容に変更が生じる場合があります。

６．参加費　当機構会員 13,970 円（非会員 17,270 円）テキスト代込み・税込み
※参加費は申込受付後にお送りする案内に記載された振込先に【1/23（金）までに】お振り込みください。
※振込手数料は受講者にてご負担ください。
※申込後にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、手数料を差し引いて、研修会終了後にご返金いたします。
※当日不参加の場合、返金等の対応はいたしかねますのでご了承ください。
※ご所属先での参加費の支出について、特別な取り扱いの必要のある方は申込時にお知らせください。

7.申込方法　参加申込書（別紙 2）に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、メールのいずれかでお送りいただくか、グーグルフォームにてお申し込みください。
※申込受付後、申込書に記載された連絡先に受講票・請求書をお送りします。

8.申込期限　令和９（2027）年１月 19 日（火）17:00

9.申込・問合せ先　（公財）都市緑化機構　研究部　今井、日下部、金、佐藤、伊勢
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4　田村ビル２階
TEL ： 03-5216-7191　　FAX ： 03-5216-7195
e-mail ：　entry @urbangreen.or.jp
申込先 URL ： https://forms.gle/yS7hndNYbg78pAK36

お申込み先リンク
QR コード

10.その他　・本研修会は参加者の皆様の専門的知見を深める場です。他イベントやセミナーへの勧誘、およびお相手が負担に感じるような強引な名刺・連絡先交換は固くお断りいたします。

別紙１

令和８年度　都市緑化技術研修会　研修プログラム

〇テ ー マ　都市樹木マネジメントをめぐる新たな課題と最先端技術

〇ｽｹｼﾞｭｰﾙ　令和9年1月28日（木）13:30～16:45(受付開始 13:00)
29日（金） 9:00～16:00

〇プログラム

1 日目	**1 月 28 日（木）13:30～17:40（13：00 受付開始）**	
講演１	**都市樹木管理の目指す未来～公園植栽地の創造的管理への転換～**	一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会　内藤 英四郎 氏
13:40-14:30	気候変動や市民ニーズの高度化に対応し、単なる樹形維持から緑地の価値を高める「創造的管理」へのシフトを紐解きます。2026年春に公表された『公園植栽地の創造的管理計画策定の手引き（案)』を軸に、実践的な計画策定のアプローチと要点をわかりやすく解説します。	
講演２	**都市樹木の倒木リスク管理におけるデジタル技術の活用可能性**	HARDWOOD株式会社　技術顧問 飯塚 康雄 氏
14:40-15:30	樹木の老朽化に伴う倒木リスクの増大に対し、経験則頼みからデータ駆動型（EBPM）の維持管理体制へ移行する重要性を整理。最新デジタル技術がもたらす省力化・高精度化のインパクトと、これからの樹木精密診断のあり方を具体的実践例とともに論じます。	
講演３	**都市樹木の新たな脅威 外来種リスク～クビアカツヤカミキリの例～**	国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 加賀谷 悦子 氏
15:40-16:30	令和８年９月の政府対策本部設置等、特定外来生物クビアカツヤカミキリによるサクラ等の被害拡大は深刻を極めます。未被害・飛地被害地域における事前備えの要点から、早期発見・初期防除、最新の薬剤・物理的対策まで、被害を食い止める防除手法を詳しく解説します。	
2 日目	**1 月 29 日（金）9：00～16：00（8：50 開場）**	
講演４	**静力学データに基づく非破壊樹木診断～静的負荷試験(引張り試験)Static Load Test Method(Pulling Test)の活用と課題～**	株式会社吉岡緑地 代表取締役 吉岡 賢人氏
9:00-9:50	欧米で広まる「PiCUS TreeQinetic（PTQ)」等を用いた静的負荷試験(引張り試験)により、樹木の耐風性を定量的に評価する技術のメカニズムや、倒木危険度診断への活用、現場導入への課題と事例を解説いただきます。	
講演５	**地中レーダー探査（GPR）を活用した根系可視化と倒木危険度診断**	応用地質株式会社 地球環境事業部 自然環境部　石澤 伸彰 氏
10:00-10:50	点検コストを抑える「予備調査・簡易診断」と、地中レーダーを用いた根系の空洞・損傷探査による「精密診断」を最適に組み合わせるハイブリッド管理技術を提示。見落としを防ぎつつ予算と精度を両立する樹木管理の課題解決アプローチを提案します。	
講演６	**街路樹調査などにおける多角的な視点（衛星、行政、市民）での実態調査の可能性**	株式会社パスコ 事業戦略本部 事業推進部 シニアエンジニア 北川 正己　氏
11:00-11:50	公共インフラの維持管理と同様に街路樹の管理把握は、喫緊の大きな社会課題と言えます。一方で、すべての街路樹の生育情報などを現地調査で実施する限界もあることから、多角的な視点での実態調整の可能性について、実証実験をベースに言及し、将来の事業可能性に関して説明いたします。	
事例見学	**都市公園における樹木診断・管理技術の最前線**	都立代々木公園（渋谷区代々木神園町）※予定
14:00-16:00	都心の都市公園内にて、最新の樹木診断・管理技術の実演を見学します。IoT 樹木傾きセンサーによる遠隔監視や静的負荷試験（引張り試験)、地中レーダー探査、3D 樹木管理アプリ等を現地で体感し、実務への導入を学びます。	

※プログラムの演題･内容は都合により変更が生じる場合があります。

※事例見学は、研修会座学会場から見学先集合場所まで各自でご移動いただきます。詳細は当日ご案内いたします。

別紙２

令和８年度 都市緑化技術研修会 参加申込書

令和　年　月　日

※複数名お申し込みいただく場合は本申込書をコピーしてご使用ください。

勤務先	団体名	
	所在地	〒
	連絡先	TEL　　FAX メールアドレス
参加種別		当機構会員（ 公共団体 ・ 法人 ・ 個人 ）・ 非会員
参加者	氏　名	
	所属部課	
	役　職	
通 信 欄		（請求書のあて先のご指定など留意事項がありましたらご記入ください。）
申し込み先 問い合わせ先		（公財）都市緑化機構 研究部（担当：今井、日下部、金、佐藤、伊勢） 住所　〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4　田村ビル２階 FAX　:03-5216-7195 E-mail　entry@urbangreen.or.jp ※問い合わせ TEL　03-5216-7191

＜参加にあたっての注意事項＞

・参加費用の振込手数料は、参加者にてご負担ください。

・当日、受付での現金支払いのお取り扱いはできませんのでご了承ください。

＜申込後のキャンセルについて＞

・申込後にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、手数料を差し引いて、研修会終了後にご返金いたします。

・なお、当日不参加の場合でも、欠席される場合は、返金・テキスト発送等の対応はいたしかねますのでご了承ください。

・グーグルフォーム（右 QR コードのリンク）からもお申込いただけます。

https://forms.gle/yS7hndNYbg78pAK36

参加申込フォーム QR コード